

KSN 通信 VOL. 82

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

3月3日はひな祭りですね。現在は女の子の健やかな成長を願い、ひな人形を飾ってお祝いする、日本の春の伝統行事となっていますが、もともとは邪気が入りやすい季節に「穢れ」を祓うための儀式だったそうです。また、ひな祭りのことを、別名で「桃の節句」といいますが、これは、旧暦の3月3日が桃の花が咲く頃だったことと、桃の木には邪気を祓う力があり、節句を祝うのにふさわしいと考えられたことから、そう呼ばれるようになったといわれています。また、江戸時代には、銭湯で桃の葉を入れた桃の湯に入ることが流行していたようです。ひな祭りには、桃の入浴剤などで桃の湯を楽しんでみてはいかがでしょうか。



■ KSN ニュース

■ 排ガス測定(行政分析)の結果についてのお知らせ

去る 11 月に実施しました排ガス測定(行政分析)の結果についてお知らせいたします(右表)。今回も、国の規制基準および自主管理目標を十分に下回る結果を得ることができました。

大気汚染物質の行政分析結果(O₂12%換算:ng-TEQ/ m³N)

ダイオキシン類検出値	基準値以下
規制基準※	5.0
自主管理目標	0.1

※ダイオキシン類対策特別措置法に定める基準値

炭化による廃棄物のリサイクルを行うにあたっては、法律によって定められた規制基準を遵守し、環境への負荷に配慮した工場運転を心掛ける必要があります。弊社では、その一環として、ダイオキシン類対策特別措置法に基づいて、年 2 回の排ガス測定(自社分析および行政分析)を実施しております。



上図の装置類を用いて、工場稼働中の排ガス物質のモニタリング・測定を行います。



赤印のガラス機器でダイオキシン、黄印の機器で、排ガス中のダスト量を測定しています。

今後も、法律および条令を遵守し、環境保全に努めてまいります。

■ 環境ニュース

■ 「PLA-PLUS(プラプラ)プロジェクト」とは?

環境省は、容器包装リサイクル法の対象外であることから、多くの自治体で分別収集・リサイクルが行われず、焼却・埋め立てによる処理が行われている生活用品等のプラスチック製品の効率的な回収・リサイクルを促進するため、回収実施企業等 130 企業・団体の協力の下、店頭回収によるリサイクルの実証事業「PLA-PLUS(プラプラ)プロジェクト」を1月29日から3月22日まで行っています。こちらの実証事業は、平成23年度から、プラスチック製品の専門店・スーパーマーケット・家電量販店等で行われており、今年度は、新たにモール等での回収も加えられ、過去の成果も踏まえながら、プラスチック製品の持続可能な回収・リサイクルスキームについての検討が行われるそうです。今は一部地域のみでの試みのようですが、こういった活動が全国へ広がることを期待したいですね。

■ 2月の受入量割合

※総受入量に対する一般廃棄物・産業廃棄物の割合を示す。

一般廃棄物 59.9% 産業廃棄物 40.1% (H27.2.1~28)

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク
〒592-8331
大阪府堺市西区築港新町4丁2番5

TEL：072-320-9001 (代表)
FAX：072-320-9004